

方針 2

安心して子育てや親の介護ができるよう、町民みんなが希望や安心を持って健やかに暮らせる、生涯を通じた健康づくりや地域福祉、高齢者福祉の充実に取り組みます。

健やかで希望に満ちた“暮らし”の確立

1 結婚・子育て支援

担当：健康福祉課／総合政策課
／生涯学習課

①ネウボラ事業 【1,294万円】

※うち、国県等補助金 【688万円】

これまでの「子育て世代包括支援センター事業」、「産前・産後サポート事業」、「子育て支援センター事業」を合わせ【ネウボラ事業】とし、妊娠期から子育て期にわたって、切れ目のない総合支援を実施。今年度は、新たに「育児パッケージ」贈呈や「すくすくカフェ」なども実施。



▲産前から訪問相談を行い不安解消

②妊婦一般健康診査事業

（新生児聴覚検査含む）【885万円】

※うち、国県等補助金 【21万円】

妊婦健康診査(15回分)、産後1か月健診を実施し、妊娠中の疾病や異常の早期発見に努め、正常な妊娠・出産が行えるよう支援。

③産後ケア事業

【7万円】

※うち、国県等補助金 【3万円】

産婦の心身の不調や産後うつ等を防ぎ母子への心身のケアや育児サポート等を行うため、助産師会に委託してケアを実施。

④乳児全戸訪問事業・乳幼児訪問指導事業 【44万円】

※うち、国県等補助金 【28万円】

乳児の発育発達や子育て環境を確認し、適切な育児や栄養などの指導をすることにより、子育ての不安、悩みを軽減。

⑤不妊治療費助成事業 【120万円】

特定不妊治療を行う夫婦の経済的負担軽減のため、治療費の一部を助成（県補助に上乘せ）。

⑥子ども医療費助成事業【6,134万円】

※うち、国県等補助金 【3,455万円】

保護者の経済的負担軽減のため、18歳までの医療費自己負担分を全額助成。

⑦子ども・子育て支援事業計画策定事業 【285万円】

昨年度に実施した、小学生以下の子どもがいる家庭を対象としたニーズ調査を基礎資料として、2020～2024年の5年間の第2期計画を策定。

⑧男女共同参画推進事業 【14万円】

「こおり男女共同参画プラン」に基づく施策の推進や懇談会等を開催。今年度は、町内在勤者による「女子カフェ」や講演会などを開催予定。

⑨「イコーゼ！」

屋内遊び場設置事業 【818万円】

※うち、国県等補助金 【541万円】

屋内遊び場に安全監視員を配置。絵本や遊具を使ったイベントを適宜開催。

⑩青少年健全育成事業 【126万円】

町民全体で青少年の健全育成を図るため、青少年健全育成町民会議を組織し、大会、立志式、小学生意見発表会などを実施。また、地区部会活動を支援。



2 健康と医療

担当：健康福祉課

①メタボ予防運動教室・仲間づくり教室 【290万円】

※うち、国県等補助金 【217万円】

メタボ予防等目的に合わせ、特に若年層を対象に運動教室を開催。昨年度から始めた夜間の部も引き続き開設して、運動の習慣化を図りながら、生活習慣病予防と重症化予防の対策を推進。



②各種がん検診事業 【2,282万円】

がんの早期発見に向けて各種がん検診を実施。胃がん検診では、従来のバリウムによる検査のほか、胃カメラ検査も導入。

③推定食塩摂取量測定 【110万円】

尿の塩分を測定して塩分摂取量を見える化し、保健師などの指導による高血圧予防を推進。

④予防接種事業 【3,708万円】

医療機関で個別接種実施の際に助成。今年度は新たに「成人風疹」と「インフルエンザ（小児・妊婦）」、「おたふくかぜ」を追加

●定期予防接種：四種混合、麻疹風疹、日本脳炎、BCG、水痘、ヒブ、小児用肺炎球菌、B型肝炎、二種混合、子宮頸がん、高齢者インフルエンザ、高齢者肺炎球菌、成人風疹

●任意予防接種：ロタ、成人風疹、インフルエンザ（小児・妊婦）、おたふくかぜ

⑤健康づくりアドバイザー事業 【38万円】

※うち、国県等補助金 【20万円】

子どもから大人まで、すべての町民の生活習慣病予防対策について、アドバイザーからの助言や講演会などを実施。



▲健診結果から「生活習慣」を考える

⑥福島県市町村先駆的健康づくり実施支援事業 【120万円】

※うち、国県等補助金 【120万円】

民間企業と協働し、食生活調査、栄養価計算データ結果集計等、調査結果を活かした食生活指導や、健康に関する講演会等を実施。

⑦第二次生き生きこおり健康プランの評価・見直し 【173万円】

平成27年度から10年間計画のプランの中間年次として、アンケート調査を行い、中間評価と見直しを実施。

⑧食生活改善推進員養成事業【17万円】

町民の健康の保持・増進のため、食生活を見直し改善するための支援活動ができるよう学習会を開催。

⑨公立藤田総合病院負担金 【8,547万円】

⑩伊達地方病院群輪番制協議会補助金 【427万円】

休日・夜間の救急医療体制維持のため、補助金を交付。

3 地域福祉

担当：健康福祉課

①地域福祉計画策定業務委託 【300万円】

地域座談会を行いながら、誰もが住みやすい「桑折町」を目指すための地域福祉計画を策定。

②社会福祉協議会事業補助金交付事業 【1,821万円】

社会福祉協議会が取り組む事業に対する助成。

③成年後見制度利用支援事業 【45万円】

※うち、国県等補助金 【12万円】

認知症や障害などにより物事を判断する能力が十分でない方について、本人の権利を守る援助者（「成年後見人」等）を選び、本人を法律的に支援。

④ふれあいデイサービス事業委託 【59万円】

知的・精神障がい者及びその家族に対し、通所によるサービスを提供するため、社会福祉協議会に委託して実施。

4 高齢者福祉

担当：健康福祉課

①高齢者等福祉タクシー利用券給付事業 【360万円】

交通手段の確保が困難な高齢者世帯に対し、年間最大12,000円分の利用券を給付。

②高齢者運転免許証自主返納支援事業 【72万円】

運転免許証を自主返納した高齢者に対し、12,000円分のタクシー券を交付。

③老人クラブ連合会補助金交付 【220万円】

※うち、国県等補助金 【36万円】

④シルバー人材センター事業補助金交付事業 【450万円】

高齢者会員の生きがいの充実、地域社会貢献活動等に対する助成。

⑤老人福祉センター大かや園管理運営費 【2,331万円】

大かや園の施設維持管理や運営。今年度は誘導灯改修工事、新女子風呂薬注入ポンプ交換工事、鉱泉配管空気弁設置工事などを実施。



▲金曜日はみんなで「いきいき百歳体操」

⑥緊急通報装置貸与事業 【59万円】

日常生活に不安を持つひとり暮らし高齢者に対し、通報装置を設置し、緊急時に通報することで委託業者がかけつけ対応。また、月1回の電話連絡による安否確認を実施。

⑦敬老祝金・百歳祝金贈呈【348万円】

77歳、88歳、99歳、100歳の節目に祝金を贈呈。

⑧敬老会事業 【167万円】

長年にわたり社会発展のために寄与してこられたことに感謝し、75歳以上の高齢者を招待して実施。